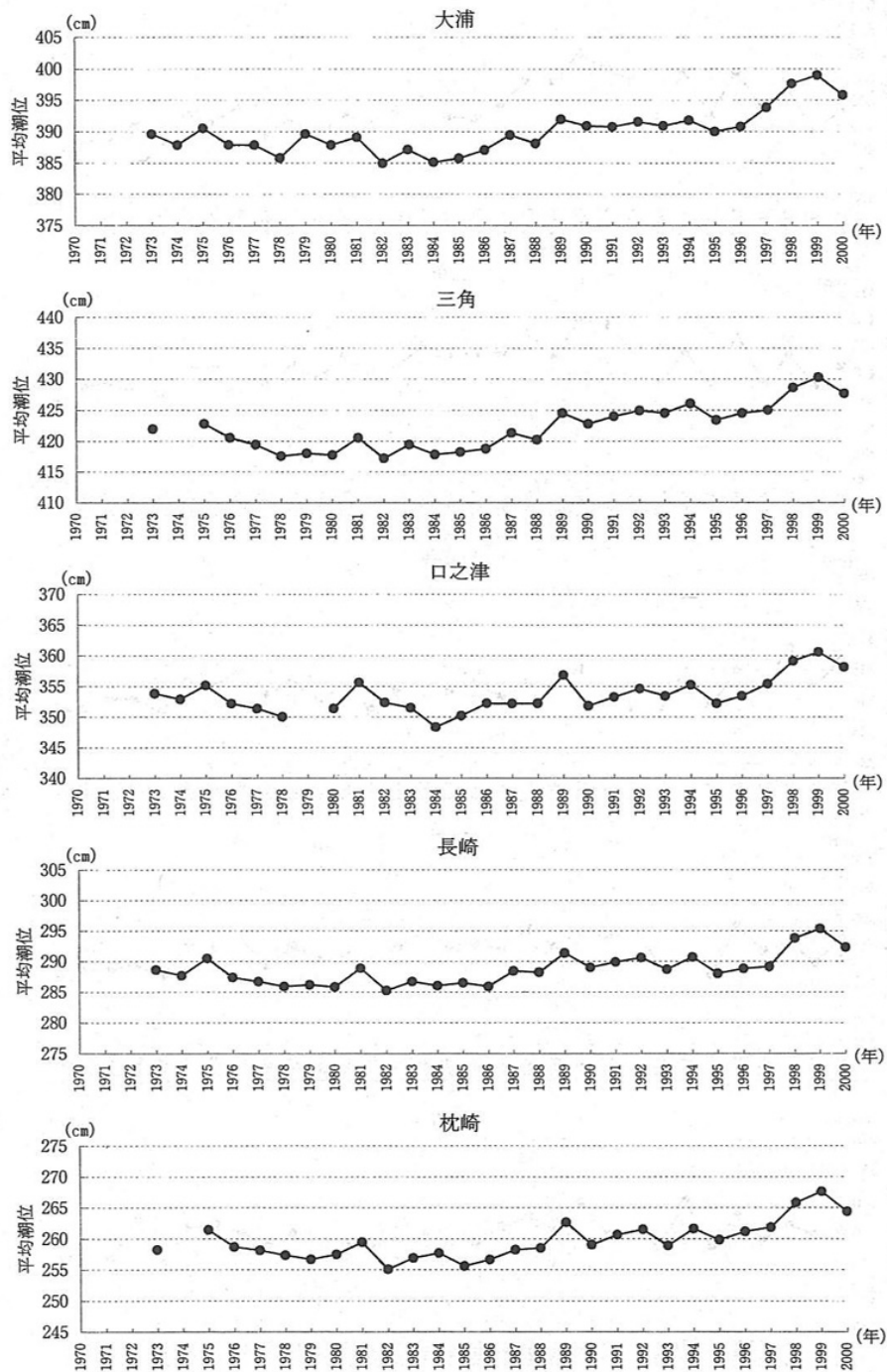


(6 9) 別添資料 69 : 年間平均潮位の推移

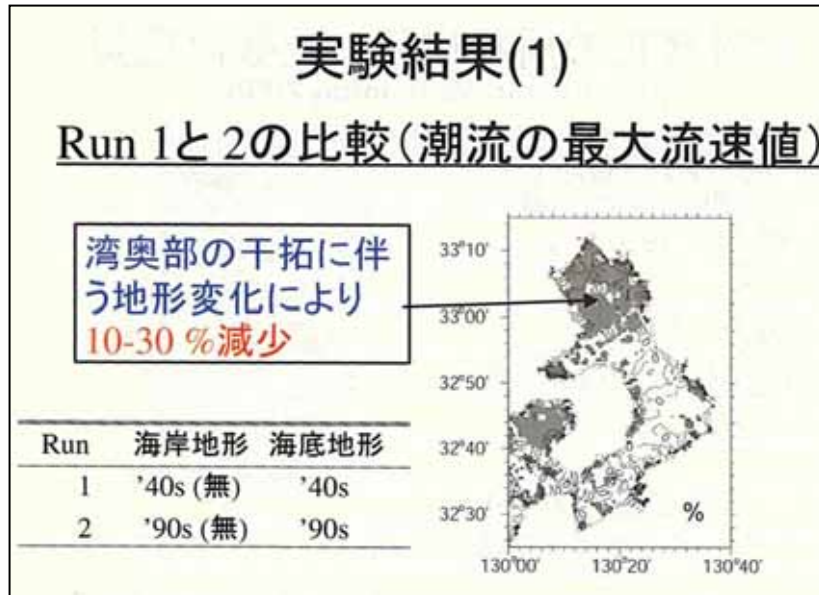


(出典：気象庁、潮汐概況・潮汐観測原簿・気象庁データより)

出典：農林水産省水産庁，農林水産省農村振興局，経済産業省資源エネルギー庁，国土交通省河川局，国土交通省港湾局，環境省環境管理局（2003）「平成14年度国土総合開発事業調整費 有明海海洋環境調査報告書（概要版）」

図 69 年間の平均潮位の推移

(7 0) 別添資料 70 : 湾奥部の干拓による潮流の最大流速の減少率

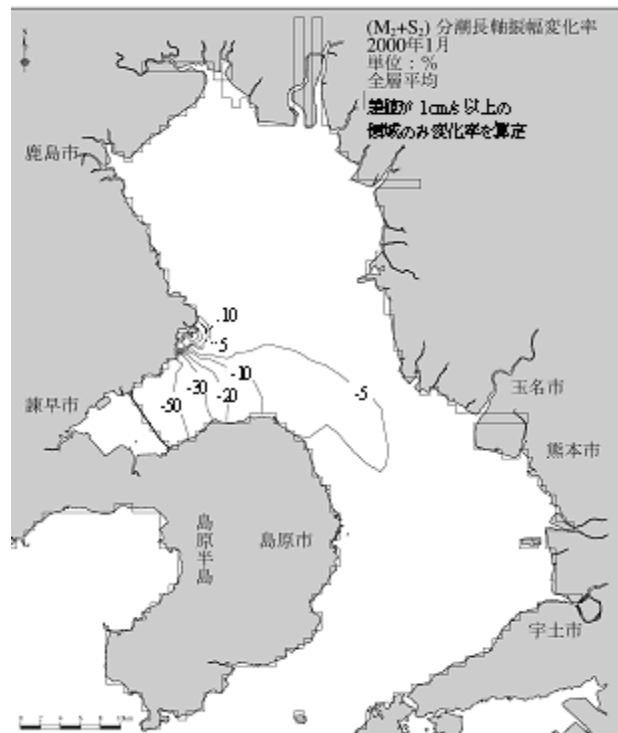


注) 図中の影は、10%以上の減少率を示す。

出典: 中田委員(2006)「有明海の環境変化が漁業資源に及ぼす影響に関する総合研究の成果」第22回有明海・八代海総合調査評価委員会 資料3

図 70 湾奥部の干拓による潮流の最大流速の減少率%

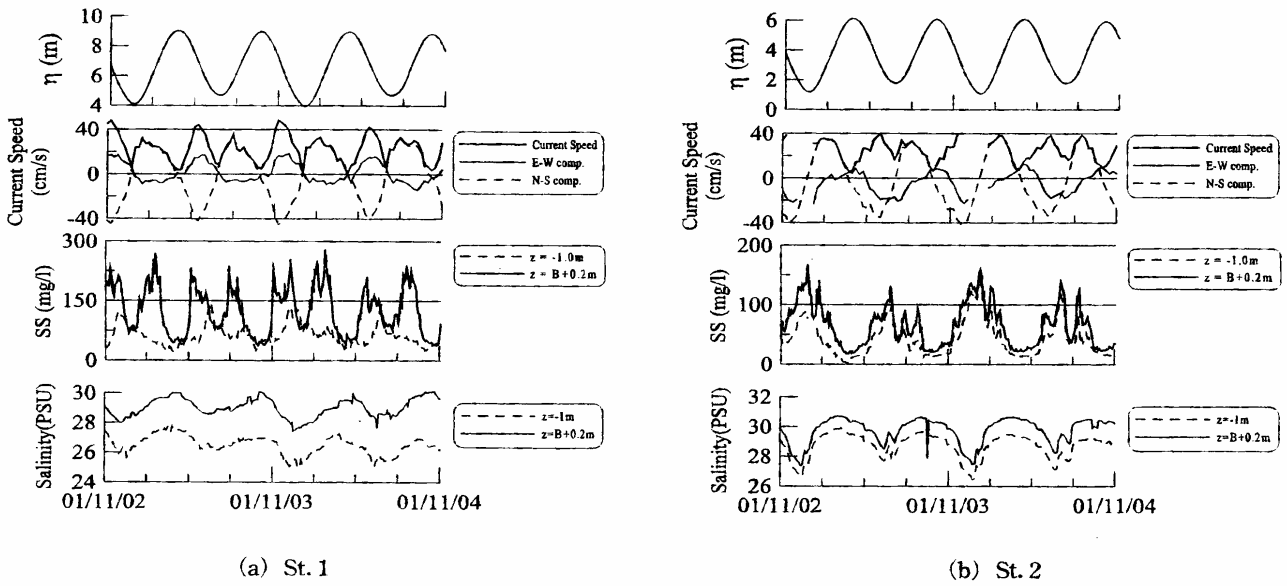
(7 1) 別添資料 71 : 潮受堤防の有無による有明海の潮流速の変化率



資料: 農林水産省 九州農政局 諫早湾干拓事業「有明海の環境変化と事業との因果関係について(調査結果)」
(<http://www.kyushu.maff.go.jp/isahaya/chousa/180119/3.chouryu-henka.htm>)

図 71 潮受堤防の有無による有明海の潮流速の変化率

(7 2) 別添資料 72 : 大潮期の SS 濃度



資料：中川康之(2003)「有明海における底質輸送現象のモデル化」港湾空港技術研究所報告，第 42 巻，第 4 号，pp.25-42

図 72 大潮期の水位、流速、SS 濃度及び塩分の変化

(7 3) 別添資料 73 : 底面付近での SS 濃度上昇率と流速の関係

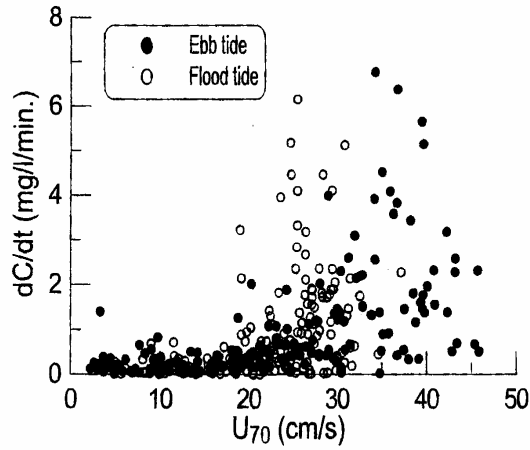
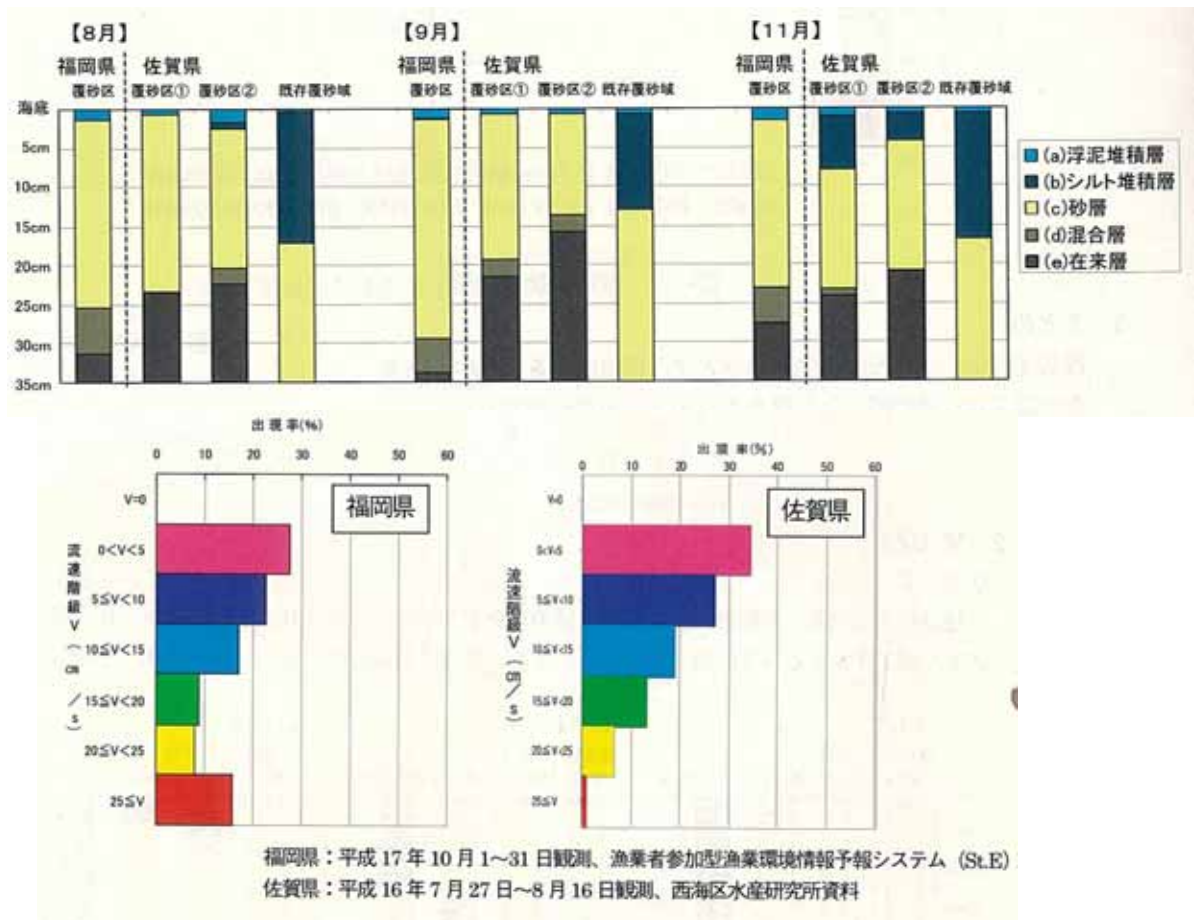


図-8 St. 1 における底面付近での SS 濃度上昇率と流速の関係

資料：中川康之(2003)「有明海における底質輸送現象のモデル化」港湾空港技術研究所報告，第 42 巻，第 4 号，pp.25-42

図 73 底面付近での SS 濃度上昇率と流速の関係

(7 4) 別添資料 74 : 流速出現頻度と浮泥の堆積状況



注) 上図は覆砂域における底質の層厚、下図は既往の調査結果による流速の比較を示す。
 資料: 水産庁(2006)「有明海改善のための実証試験について」第20回有明海・八代海総合調査評価委員会資料5

図 74 流速出現頻度と浮泥の堆積状況